

久保田たかし活動最前線

発行：久保田たかし後援会・太田市民懇話会

令和6年度一般会計予算909億円（過去最大）

第2次太田市総合計画の最終年度である令和6年度は、目指す都市像である「人と自然にやさしく、品格のあるまち太田」の実現に向けて、第8次実施計画を着実に推進していくための予算となっています。主な事業として（仮称）太田西複合拠点公共施設建設事業、市街地再開発事業や給食費完全無料化事業などに取り組みます。また、新たに多文化共生センターの開設や保育園等利用児童おむつ給付事業、学校照明のLED化事業、昼間専用救急隊の編成などに取り組みます。

これからもみんなが笑顔で安心して生活できる環境をつくっていきけるよう頑張ります。



定例会最終日予算特別委員長報告

令和6年度予算の特徴

2月15日～3月10日の間で開催された定例会では、令和6年度予算案を中心に審議がされました。一般会計予算の規模は909億円で、前年度に比べて15億円（1.7%）の増となりました。

歳入については、コロナ禍からの経済正常化や円安による為替差益等の影響を鑑み、法人市民税及び固定資産税の増収を見込み、市税収入全体で前年度比6.3%の増を見込みました。このように市税収入の大幅な増額により地方交付税は減額を見込みましたが、財政調整基金からの繰入れや市債の発行等のほか、国・県の補助金を積極的に活用することで財源確保に努めるとのことです。

太田市では借入金の縮減に向け「返済額より多い金額の借金をしない」という財政方針のもと借金を減らしてきましたが、令和6年度予算では償還元金より市債の発行が多い計画となりました。

予算特別委員会

3月定例会では新年度予算を審査する予算特別委員会が設置され、委員長として委員会運営に携わりました。

予算案は一般会計と5つの特別会計および下水道事業等会計で構成されており、本会議において予算特別委員会に付託され審査します。

予算特別委員会は委員12人で構成され、3日間にわたって行われます。予算審査に臨むにあたり、委員は事前準備に多くの時間を使います。提案された予算書を読み込み、事業の背景を調査したり、現状から市民ニーズを把握したりして、執行者に対して質問と意見・要望をぶつけます。

本会議での一般質問と違い、質問内容は事前に通告していないので答弁するほうも真剣に耳を傾けていなければなりません。委員会では質問する側の委員、答弁する執行者ともに高い集中力が求められます。委員会でのガチンコのやり取りはインターネットでどうぞ（なかには事前にやり取りして、本番では出来上がった質問と答弁を読んでいるだけの人もいますけどね）

◆予算特別委員会での主な質疑と答弁

自治体の財政運営に「入るを量りて出ざるを制する」という言葉があります。収入に合わせて支出を考えるとということですので、市税収入の見込みを正確にとらえることが最も重要になります。

市税の収入見込みについては、過去の例から当初予算額と決算額の差が見込み額との差が大きいことから、当初予算額の根拠についての質疑がありました。執行者からは、過年度の収納率を基に、物価高や資材高騰の影響なども加味しながら算出しているが、今後も様々な社会状況の変化等を踏まえながら、より精度の高い予算編成に努めていきたいとのことでした。また、企業版ふるさと納税寄付金の受入れ状況の質疑については、1社からの人材派遣型による人件費を計上している。本制度の活用により、民間企業のノウハウをとり入れながら予算の有効活用が図れるほか企業側にとっても税負担を軽減しながら地域に貢献できるなど、双方にとって大きなメリットがあるため、積極的に周知していきたいとの答弁がありました。

他に、市営駐車場の利用状況や自主財源の確保に向けた法定外目的税の設定の提案等がありました。

歳出についても多くの質疑がありました。特に新規事業に対しては詳細な説明を求める声が多くあり、継続事業についてはこれまでの効果や必要性が議論されました。

太田市合併20周年記念事業の構想については、メインの事業として一般市民や交流都市の方々を含めた3千人による「第九」の合唱を行う予定である。さらに、モノづくりの街としての歴史や伝統を活かした催しを検討していくとのことでした。

高齢者等交通弱者への買い物支援の概要については、各地区3名程度の有償ボランティアの運転で利用者の自宅からスーパー等への送迎、買い物の援助をすることで地域課題の解消を図るとのことでした。

がん検診の受診率向上への取り組みについては、本市の受診率は全国平均を上回っているが、受診案内の工夫やプレゼント企画の実施などで普及啓発に努めたとのことでした。

市民の生命財産を守る消防力の強化と救急体制の強化充実については、消防車両の定期的な更新に加え救急車を1台増車し、増加する救急の出動要請に対応するため、日勤の救急隊を新たに編成し、必要となる人員の配置も行うなど消防力を維持・強化していくとのことでした。



委員長として委員会運営にあたりました

本会議最終日における委員長報告では、委員から出された多くの意見要望を踏まえ、市長が施政方針で述べた「市民の笑顔があふれる環境づくりを行い、市民の幸福度と満足度を上げていくことに全力で取り組んでいく」との所信を貫き、市政運営を図っていただくよう強く要望しました。

本紙『久保田たかし活動最前線』

個別配送を廃止します

久保田たかしの初当選以来、支援して下さる方々のお宅へお届けしてきた本紙『久保田たかし活動最前線』は今号をもって個別配送を廃止することとなりました。

これまで17年間66回にわたりご愛読いただきましたが、配送料金の大幅値上げや、利用していたヤマト便と郵便が事業提携したことにより多くの制約が設けられ、その対応に多額のコストが発生する状況となりました。

今後は、これまで通り作成を続けますが、皆さんへのお届けは電子版にて行いたいと思います。

右のQRコードを読み取っていただくことで閲覧できるようになります。

今後とも『久保田たかし活動最前線』をよろしく願いいたします。



今年も年度末を迎えました(この会報がお手元に届くころには新年度がスタートしているでしょう)

そして、なんと久保田たかしは4月に還暦を迎えます。東京三洋電機に入社した若かりし頃、定年退職を迎え黒塗りの車で退社していく先輩を見て「俺も早く定年になって悠々自適な生活がしたい!」なんて思ったものです。今となっては働かなくては生きていけない世の中になってしまいました。まわりには60歳で仕事を辞める人はいませんね。

議員に定年はなく、あるのは4年の任期。与えられた4年間で何を成すかです。まだまだ元気。みんなのために頑張ります。

ご意見・ご感想をお寄せください。
相談ごともお遠慮なく下記までどうぞ。

久保田たかし後援会事務所

住 所：大泉町坂田1-1-1
TEL：0276-61-9926
FAX：0276-61-8993

第2サッカーラグビー場
昨年度に取得した、旧パナソニックワールドナイツのクラブハウスとグラウンドが太田市第2サッカーラグビー場としてリニューアルオープンしました。
クラブハウス内が改修され、1階にはおたすスポーツ学校事務局が置かれ、シャワールームを設置しトイレも改修されました。2階はレイアウトをそのままにしてミーティングなどに利用できるようにしています。
グラウンドは2面の天然芝で、固定式だったラグビーポールを可動式に変えて使い勝手を良くしました。
グラウンドの利用については、2面あるグラウンドの芝を保護するため、1か月ごとに交互に使用します。サッカー、ラグビーのほか、学校行事や運動会、軽スポーツ等にも利用でき、広く市民に親しんでもらえるようにしました。

